

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	百貨店（営業担当）	・来店しても購買に結び付かなかったり、購入単価や点数が低下している事から、消費者意識としては購買意欲こそあるものの、抑制せざるを得ない状況に置かれている。国の抜本的な景気対策などのきっかけさえあれば消費動向も次第に改善に向かうのではないかと考えられるが、そのきっかけになるべき明るい話題も無いのが実情で、現状の低迷はまだしばらく継続する。
		コンビニ（経営者）	・不況のため、予算内で買物をすることに慣れた客が多いように見受けられる。今後もその傾向は続く。
		衣料品専門店（経営者）	・ここ数か月、前年に比べて売上の減少傾向が続いたが、12月に来て下げ止まり感がみられる。この先はこの状態が続く。
		衣料品専門店（経営者）	・経営状況は良くなる見通しが立たないし、これ以上悪くなるのかも分からないが、3か月、6か月後と変化が激しくなる可能性はある。
		ゴルフ場（経営者）	・良化する要素が一つも無い。今後、悪化の傾向をたどる可能性もあるのではと不安視している。
	やや悪くなる	観光型ホテル（商品企画担当）	・11月の稼働率は前年に対し5%減少したが、1月は7%、2月は10%減少する見込みである。
		通信会社（店長）	・年明け以降、派遣労働者の多い沖縄では雇用状態は更に悪化すると考えられ、その中で販売数や販売単価が上がるとは考えにくい。特に携帯電話においては前年末に始まった割賦による販売方式にて2年間は支払いが続き、新商品への買換えが難しくなっているため、今後1年間は苦しい状態が続く。
		観光名所（職員）	・金融危機に伴う世界的な不況で国内企業も企業業績が悪化、社員のリストラが行われている。そのことが連日マスコミで報道され、国民は将来への不安から生活防衛に必死の状況で、家計における旅行支出も抑制される。沖縄への入域観光客数も厳しい状況になる。
		その他のサービス[レンタカー]（営業担当）	・景気回復の材料がみえないなか、この先のレンタカーの予約状況も厳しくなっている。沖縄の観光入域客数も減少傾向にある様子が見受けられる。
	悪くなる	商店街（代表者）	・現在、中心商店街のエリアは、観光客は多いが、なかなか売上には結びつけない。地元客向けの生活関連の商売も、周辺の大型店に相当侵食されて、中心商店街の営業店は大変苦戦をしており、大変危機的状況にある。
		スーパー（販売企画担当）	・テレビなどのニュースでは、派遣切りなど経済にとってマイナス面ばかりの報道が多く、将来の不安は高まるばかりなのでますます景気は悪くなる。
		その他専門店[楽器]（経営者）	・売上の悪化により閉店する支店も決定した。アルバイトも解雇して、少数精鋭、最小限度の人員配置にするなど見通しは厳しい。
		その他飲食[居酒屋]（経営者）	・周辺の居酒屋が数店舗、年明け以降の廃業が決まっている。我々は、ピンチをチャンスととらえ、来年度は新規店舗の出店を予定している。不動産案内は、皮肉なこと条件の良い物件が急増している。
観光型ホテル（総支配人）		・今後の宿泊受注は、1月は前年同月比で80%、2月以降ははまだ60%と、まるで伸びていない。世界的な不況の中、旅行マインドそのものが停滞しており、現在受注している予約も取消しが目立つ。特にグループ旅行は半減しており、厳しい状況が予想される。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	輸送業（営業担当）	・燃料単価の下落によりコスト減はできるものの、県内の大型建築物の建設案件で、相次ぐ延期や棚上げが起きており、後に本土からの建設資材減や県内陸送部分での輸送需要減という形で大きく影響が出る。
		業業土石業（経営者）	・建設工事の引き合い物件が減少しており、厳しい見通しである。
	やや悪くなる	建設業（経営者）	・モデルハウスへの来場客数及び組数の減少、リフォームの相談、引き合い件数が減っている。

		輸送業（代表者）	・公共工事関連もピークを過ぎ、民間工事も手持ち工事を終えた後は、先々に目ぼしい物件が無くなってきている。
	悪くなる	通信業（営業担当）	・市場は次年度向けにビジネスが進んでいる。年度内は新たな案件の受注は見込めない。
		広告代理店（営業担当）	・先行きが不透明な経済状況は、企業の投資意欲にブレーキとなっている印象を受ける。県内への直接的な影響は本土から多少遅れるように言われているが、逆にそれが県内企業の慎重な動きにつながる。
		会計事務所（所長）	・今後、全国的な不況の影響が沖縄にも影響してくる。影響は小さいかもしれないが、心理的に消費が冷え込むことは確実である。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・現在少しずつ厳しくなっているが、その状況に変わりはない。官公庁からの依頼はさほど変化はないが、民間企業が急に引き締めてきている。
	やや悪くなる	求人情報誌製作会社（総務担当）	・今でも悪いが、この先明るくなる材料が無い。まだ先がみえない。
	悪くなる	求人情報誌製作会社（営業担当）	・周辺企業からの情報から業績が悪化していると分かる。それが更に続くとの見解も多く聞かれる。
		職業安定所（職員）	・管内の有効求人倍率は0.4倍を下回っている。製造業の少ない本県は影響が少ないようにみえるが、季節工、期間工がほとんど見込み無く、不景気の影響が徐々に現れてくるのではないかと懸念される。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・年度内の採用に関しては、該当年度予算もあるため予定通りの企業が多いものの、3、4月からの次年度採用枠に関しては人件費抑制による予算削減で、かなり激減する。
	学校〔大学〕（就職担当）	・経営の環境がますます悪化することで、採用を手控えることが予想される。	